

実験を通して学ぶステンレス鋼の腐食現象とその対策

主催：株式会社ベンチャー・アカデミア

受講のおすすめ

腐食による経済損失は、“炎なき火災”といわれ、国内総生産の4~7%にのぼり、はかりしれないものがあります。現在、日常生活の場でも、また企業等の生産現場でもステンレス鋼が広く使用されており、その用途は益々広がる傾向にあります。しかし、その使用条件に適合した材料選定と防食設計が十分行われていないと、腐食による経済的損失を被る可能性があるだけでなく、重大な事故の原因ともなります。したがって、腐食を防止するためには関係技術者が腐食現象の基礎を正しく理解し、防食のメカニズムを追求、把握して、製品や施設の設計・保守保全に役立つように配慮することが重要な課題となってきております。

本研修は、一般的な腐食現象の基礎からステンレス鋼を使用する上で問題となる、応力腐食割れや孔食などの局部腐食の理解を深め、実用面における防食技術の適用に役立つ知識と技術を説明致します。実務に携わる技術者、設計者、研究者を対象に講義と実験実習形式で説明し、わかりやすく解説いたします。

特に次のような方に受講をお勧めしております。

- ・ 現在、ステンレス鋼の腐食・劣化でお困りの方、解決方法をお探しの方
- ・ 腐食に対する知識を習得し、メンテナンスや検査技術への意識を高めたい方
- ・ メーカーやコンサルタントから提案された、腐食・劣化対策技術を理解したい方

実験を通して学ぶステンレス鋼の腐食現象とその対策（実験実習と個別技術相談付き）

日時：1日目：令和元年11月28日（木）13:00 - 17:00（講義終了後懇親会：自由参加、無料）

2日目：令和元年11月29日（金）10:00 - 17:00

（昼休みまたは研修終了後に個別技術相談を行います。）

会場：横浜市産学共同研究センター 研究棟 1階 大会議室

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-1-40（JR鶴見線「鶴見小野」駅 徒歩5分）

受講料 ¥66,000（オリジナルテキスト・昼食付（2日目のみ）、消費税含む）

講師：石原 只雄（(株)ベンチャー・アカデミア顧問、元横浜国立大学共同研究推進センター客員教授、

元科学技術庁金属材料技術研究所 第5研究グループサブグループリーダー、工学博士）

専門分野：材料工学、腐食防食工学（ステンレス鋼の応力腐食割れ、原子炉構造材料の腐食防食、生体材料の腐食防食等）

略歴：1960年より1996年まで科学技術庁金属材料技術研究所勤務。1987年より1992年まで幾徳工業大学（現・神奈川工科大学）非常勤講師。1988年より2001年まで横浜国立大学工学部非常勤講師。1996年より2001年まで横浜国立大学共同研究推進センター客員教授。2003年チェコ共和国オストラバ工科大学客員教授。2006年より現在まで(株)ベンチャー・アカデミア顧問

主な著書：「金属の腐食事例と各種防食対策」（監修）テクノシステム など多数。

お申込方法

裏面の申込書にご記入の上、郵送またはFAXにて下記にお送りください。受講料は銀行振込にて令和元年11月21日（木）までにお支払願います。（振込手数料はご負担ください）ご入金確認後、受講票をお送りいたします。請求書が必要な方は申込書に請求先をお書き添えください。なお払込済みの受講料はお返しいたしません。

お申込み、お問い合わせは

株式会社ベンチャー・アカデミア

〒230-0045 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-1-40

横浜市産学共同研究センター 研究棟204号

TEL&FAX 045-718-5325 E-Mail academia@v-academia.jp

ベンチャー・アカデミアでは様々な社会人研修講座を企画・実施いたします。ぜひ一度ご相談ください。

研修内容

1日目 11月28日(木) 13:00~17:00

講義：ステンレス鋼の腐食特性

- | | | |
|---|--|-----------------|
| 1. はじめに
・ステンレス鋼の腐食特性
・ステンレス鋼の種類とその用途
・腐食損傷の分類および機構 | 2. 各種環境下におけるステンレス鋼の耐食性
・酸およびアルカリによる腐食
・淡水および海水による腐食
・大気腐食 | ・高温水腐食
・ガス腐食 |
|---|--|-----------------|

2日目 11月29日(金) 10:00~17:00

講義：ステンレス鋼の腐食事例と防食

実験・実習

- | | | |
|--|---|--|
| 3 ステンレス鋼の腐食事例と対策
・化学プラント
・石油精製および石油化学工業
・エネルギー機器
・原子力設備
・建築設備機器
・海洋関連機器
・環境保全機器
・水施設
・食品プラント
・一般化学機械 | 4. ステンレス鋼の耐食性改善
・合金元素と耐食性
・耐食性向上のための新しいステンレス鋼の開発と適切な使い方
・新しいステンレス鋼の適切な使い方
5. 防食法
・防食法の種類
・材料表面を環境から保護する方法
・環境条件を制御する方法
・電気防食
・防食設計 | 1. ステンレス鋼の孔食
2. ステンレス鋼の加熱による変質
3. ステンレス鋼の粒界腐食
4. ステンレス鋼の応力腐食割れ
5. EPR 試験 |
|--|---|--|

申込先：FAX 045-718-5325

特に触れてほしい項目、腐食でお困りの事例がございましたらお申し込みの際にお書き添えください。研修の中で関連する内容について詳しくご説明いたします

実験を通して学ぶステンレス鋼の腐食現象とその対策（令和元年11月28、29日）申込書

ふりがな		年齢	性別
氏名			男 女
連絡先 (勤務先)	(勤務所在地) 〒 _____ (勤務先名) (部署) TEL: _____ E-Mail: _____		
職種			
当研修で 詳しく聞きたい 内容	個別技術相談を希望する		

振込先：三菱UFJ銀行 二俣川支店(普) 0968241 (株)ベンチャー・アカデミア

請求書 要 不要 受講料振込予定日 月 日 送金予定

請求書送付先：〒 _____

請求書の宛名：

申込書に記入された個人情報は研修運営を円滑に行うため、および今後の弊社の講座企画の資料として使用いたします。それ以外の目的では利用いたしません。

今後の弊社の研修講座のご案内を希望されない方は、以下にチェックを入れてご返送ください。

今後、(株)ベンチャー・アカデミアの研修講座の案内を希望しない

(株)ベンチャー・アカデミアとは

横浜国立大学における研究成果や研究資産、教育を皆様にご活用していただくことを目的に、2004年3月に設立いたしました。特に技術系社員教育に多数の実績を持っており、「実験・実習を伴った体験型講座」、「各分野の第一人者を講師とした、基礎を中心とした内容の講義」「カスタマイズドカリキュラムの作成」などを特長とした豊富な内容を取り揃えております。ぜひ当社の教育・技術力をご活用ください。